

静岡市外郭団体（するが企画観光局）方針書（H30～R4）

基本情報					
団体名	(公財) するが企画観光局	出資額 (比率)	210.000 千円 (40.2%)	市所管課	観光・MICE 推進課
				関係課	文化財課
設立目的	静岡県中部・志太榛原地域の文化的、社会的、経済的特性等を活用し、観光関連業の振興と交流人口拡大による地域経済の活性化を促進するとともに、国際的な相互理解の促進、文化の向上及び豊かな人間性に根差した社会の創造に寄与することを目的とする。				

1 市が団体に求める役割

長期方針：市の観光交流客数増に係る具体的な施策を、マーケティング等の専門性を生かして長期的かつ安定的に実施する「高度な専門性をもつ観光政策の担い手」としての役割を求めます。

団体の役割	1 地域連携 DMO の推進 マーケティングに基づいた地域の「稼ぐ力」を最大限引き出す取り組み（商品企画、開発、販促など）を行う。 (市の役割：市内部や5市2町の調整や予算の確保を行うことで DMO 推進体制を構築する。)
	2 静岡市観光振興の推進 観光客ニーズに基づき当地域がターゲットとすべき市場を見極め、当地域が有する多様な地域資源を結び付けた着地型観光商品を企画し、滞在時間の延長、満足度の向上を図るとともに情報発信に努めることで、新たな観光客層及び外国人観光客誘致を図る。 (市の役割：国の動向を見極めた政策立案と公的団体と連携した事業実施や施設整備を通じた観光振興を図る。)
	3 MICE 誘致の推進 国・県・市等と MICE に係る情報を共有し誘致に臨むとともに、地域の観光関連事業者の受入体制や圏域のコンベンションの開催支援など、現在の取組の強化・拡充を行う。 (市の役割：国と連携した MICE 誘致、政策立案及び支援制度の構築・拡充による市民の国際意識醸成を図る。)

団体は、上記の役割を具現化する目標を設定するとともに、その前提となる経営基盤を確立するため、経営計画を策定して事業を実施します。
市は、経営計画に基づき、団体の役割が果たされているか、経営基盤が確立されているかを評価し、必要な関与を行います。

2 市民に提供する価値 (=市としての公益性)

①	②	③
地域連携 DMO の推進	静岡市観光振興の推進	MICE 誘致の推進
価値 (公益性) 中部・志太榛原5市2町の地域資源をマーケティングの専門的な知見に基づき分析し、この地域をブランド化し、プロモーションすることで圏域全体の回遊と消費拡大を目指します。	価値 (公益性) 地域資源を活用した商品企画や、本市を訪れた観光客のおもてなしの体制を強化するとともに、情報発信による観光客誘致を促進し、国内外の交流人口の増加を目指します。	価値 (公益) 本市の国際的なプレゼンスの向上を図り、交流人口の拡大を目指します。
具体的な方法 調査・分析事業 観光ニーズ調査や、実施事業の効果分析 観光地としてのブランド力の強化 観光目的地のブランドを構築し、集中的なプロモーション 個別観光資源開発事業 5市2町の既存の観光資源を磨き上げ、集客力強化 テーマ別戦略によるプロモーション	具体的な方法 観光宣伝事業 SNS を活用した情報発信の強化 観光客誘致事業 着地型商品企画 外国人観光客誘致事業 海外・国内商談会参加 メディア招請ツアーの実施 観光客等受入事業 観光案内所・みほナビ運営	具体的な方法 MICE 誘致事業 市・大学・日本観光政府観光局等と連携したキーパーソン向け情報発信、招請事業 セミナーや商談会への参加 MICE 受入支援事業 支援メニューの実施、ニーズ調査 県・市・関係団体との情報共有
施策所管課	施策所管課	施策所管課
観光・国際交流課	観光・国際交流課、文化財課	観光・国際交流課
施策における団体の位置付け	施策における団体の位置付け	施策における団体の位置付け
A (強力な活用・連携)	A (強力な活用・連携)	A (強力な活用・連携)

3 評価指標

①-1 ・宿泊者数	②-1 ・WEB サイト 閲覧数 ・着地型商品 造成数	②-2 外国人観光客の 市内宿泊者数	②-3 ・施設等の 利用者数 ・苦情件数	③-1 コンベンション 支援件数
--------------	---	--------------------------	-------------------------------	------------------------